

## DSM、第 2 四半期決算と上半期決算を発表

堅調な業績を受け、2017 年見通しを上方修正

### 上半期決算

#### グループ全体の売上高は 11%増の 43 億 2000 万ユーロ

- 2017 年上半期決算は、第 2 四半期が好調を維持したこともあり、非常に堅調
- グループ全体の売上高は、前年同期比 11%増、内、オーガニック・グロース<sup>注</sup>は 8%で、43 億 2000 万ユーロを達成
- ニュートリション部門、マテリアル部門双方が牽引し、調整済み EBITDA は前年同期比 16%増の 7 億 2100 万ユーロを達成
- グループ全体の ROCE（使用資本利益率）は、170bps（bps:ベースポイント。1bps = 0.01%）アップし、12.2%を達成
- 純利益は前年同期比 42%増の 3 億 1200 万ユーロ
- 普通株 1 株当たり 0.58 ユーロの中間配当
- 2017 年度の見通しは若干改善

注：買収・売却や為替レートの影響を除いた成長率

	H1 2017	H1 2016	sales	volume	price/mix	FX	other
<b>売上高</b>	<b>4,320</b>	3,907	11%	6%	2%	3%	0%
ニュートリション部門	<b>2,778</b>	2,545	9%	5%	1%	3%	0%
マテリアル部門	<b>1,426</b>	1,240	15%	8%	5%	1%	1%
<b>調整済み EBITDA</b>	<b>721</b>	624	16%				
ニュートリション部門	<b>528</b>	462	14%				
マテリアル部門	<b>241</b>	212	14%				
EBITDA	<b>689</b>	603					
<b>ROCE (%)</b>	<b>12.2%</b>	10.5%					

1 月～6 月末

単位：100 万ユーロ

### 2017 年度の展望

2018 年に向けた中期経営計画で定めている目標を上回る見通しで、調整後 EBITDA の成長率は、1 桁台後半から 2 桁（%）へと上方修正し、ROCE の増加も二桁台後半（bps）から 1%（100bps）以上へと上方修正。

## 第2四半期決算

- 2017年第2四半期は堅調
- グループ全体の売上高は前年同期比8%増、内、オーガニック・グロース<sup>注1</sup>は6%で、21億6100万ユーロを達成
- 調整済み EBITDA は、前年同期比 15%増の 3 億 7600 万ユーロ
- ニュートリション部門では、4%のオーガニック・セールス・グロース<sup>注2</sup>を達成し、調整済み EBITDA は前年同期比 14%増
- マテリアル部門では、販売数量において 4%成長を達成し、調整済み EBITDA は前年同期比 9%増

注 1：買収・売却や為替レートの影響を除いた成長率

注 2：買収・売却や為替レートの影響を除いた売上成長率

	Q2 2017	Q2 2016	sales	volume	price/mix	FX	other
<b>売上高</b>	<b>2,161</b>	1,994	8%	4%	2%	2%	0%
ニュートリション部門	<b>1,380</b>	1,295	7%	4%	0%	3%	0%
マテリアル部門	<b>725</b>	640	13%	4%	7%	1%	1%
<b>調整済み EBITDA</b>	<b>376</b>	328	15%				
ニュートリション部門	<b>271</b>	237	14%				
マテリアル部門	<b>128</b>	117	9%				
EBITDA	<b>355</b>	332					
<b>ROCE (%)</b>	<b>12.2%</b>	10.5%					

単位：100万ユーロ

### DSM 社 CEO 兼取締役会長 Feike Sijbesma (フェイケ・シーベスマ) のコメント；

第2四半期も引き続き良い業績を収めるなど、好調の持続により上半期は堅調で、2018年に向けた中期経営計画で定めている目標を十分に上回っています。イノベーションにより顧客企業にソリューションを提供し、その積み重ねでスペシャルティ素材にシフトするという成長戦略を全ての事業で実践したことが、市場を上回るスピードでの成長を促しました。さらに、こうした高性能製品への特化と同時に、コスト削減と業務効率向上のプログラムを幅広く推進していることが、好調な業績を支えています。

また、DSMは、持続可能性への取り組みにおいても前進を続けています。持続可能性への取り組みとして、顧客企業の持続可能性に貢献する製品やソリューションを提供していくことは、同時に、その価値を提供するDSMの将来性を示すことに繋がっています。そして、パセオン社の取引予測は、グループ全体で、保有する価値をより迅速に収益化するというDSMの姿勢を表しています。

なお、2015年以降、マクロ経済が不安定な状況が続く中でも、DSMでは高水準の結果を達成してきたことを踏まえ、本年度の見通しを、上方修正しています。

#### 本リリースに関するお問合せ先

DSM (株) 広報事務局 (アズ・ワールドコム ジャパン株式会社内) 担当：水谷、中里  
TEL：03-5575-3221 / e-mail：[atsutake@w-az.co.jp](mailto:atsutake@w-az.co.jp) (水谷)、[kaoru@w-az.co.jp](mailto:kaoru@w-az.co.jp) (中里)

DSM 株式会社 担当：大木  
Tel: 03-5472-1866 / e-mail: [Nahoko.ohki@dsm.com](mailto:Nahoko.ohki@dsm.com)

## DSM – Bright Science. Brighter Living.™

DSM 社は、科学をベースとして健康、栄養、材料分野で活躍しているグローバル企業です。ライフサイエンスとマテリアルサイエンスにおける独自の技術を組み合わせることで、経済的繁栄、環境問題への取り組み、そして社会の発展を促進し、DSM と関わる全ての人々にとって持続可能な価値を創造します。また、DSM は食品や栄養補助食品、パーソナルケア、飼料、医療機器、自動車、塗料、電気・電子機器、ライフプロテクション、代替エネルギー、バイオベース素材などのグローバル市場において、顧客企業の業績向上・維持に貢献できる革新的なソリューションを提供します。年間の純売上高はおよそ 100 億ユーロ、社員数は 25,000 名で、Euronext Amsterdam に上場しています。

詳細については [www.dsm.com](http://www.dsm.com) をご覧ください。

\* 本リリースは 2017 年 8 月 1 日に DSM 社から発表されたプレスリリースを抄訳したものです。

\* ディー・エス・エム ジャパン株式会社は、2017 年 6 月 1 日より、「DSM 株式会社」として新たに出発することとなりました。

### 将来予測に基づく記述

本プレスリリースには、将来予測に基づく記述が含まれています。これらの記述は DSM 経営陣による現時点での期待、推定、予測、および現時点で当社が入手可能な情報に基づいています。これらの記述には、予測が困難な特定のリスクと不確実性が含まれることから、DSM はその予測の実現については保証しません。また、DSM は本プレスリリースに含まれる記述を更新する義務を負いません。